

新しく着任された先生をご紹介します！

村田 ひとみ 先生 (英語) ※ 1 年部に所属します

5月から、第二中学校に来ていただけています。  
月曜日を除いた、火曜日～金曜日に勤務するかたちになっています。  
どうぞ、よろしくお願いいたします。



今、二中生一人ひとり、体育祭に向けた取り組みをとおして、  
「自分は体育祭の練習の中で何をめざしているのだろうか？」  
「体育祭の練習での自分の役割は何だろう、自分は何をやらなければいけないのだろうか？」  
という問いに真剣に直面しつつあります。



中学校の体育祭は、中学生自身で「目指す体育祭の姿」を考え、そのための全校の合い言葉とも言えるスローガンを定め、実行委員会のメンバーと応援団がリーダーとなり、自分たちの手で練習と体育祭の本番を推進していくことができるものです。

自分たちで考え実行することができるのです。しかし、そこには、二中生全員と気持ちを一つにしてやり遂げるという大きな責任もあるのです。

せっかく自分たちで真剣に「目指す体育祭の姿」と「スローガン」を考えて頑張ろうとしているのです。少々の暑さやきつさに負けるわけにはいきません。自分たちでつくった目標があるのですから、決して妥協するわけにはいきません。

「自分は体育祭の練習の中で何をめざしているのだろうか？」

「体育祭の練習での自分の役割は何だろう、自分は何をやらなければいけないのだろうか？」

この問いは、体育祭実行委員にも、応援団員にも、そして二中生全員の一人ひとりに投げかけられています。



《 その後の練習の中で、こんな姿が見られました 》



フォークダンスの練習の場面で、実行委員の人たちが1年生の前で自ら踊って、「フォークダンスはこう踊るんだよ！恥ずかしさを乗り越えて元気よく踊ると楽しくなるよ！」という気持ちをしっかり伝えてくれました。そばで見ている心に響く姿だと思いました。  
そして、3年生のフォークダンスはさすがでした。